

じゅんかん

あおもり



協会事業写真

一般社団法人 青森県産業資源循環協会

広告協賛企業(順不同)

(株)アラスカ (東青支部) 豊産管理(株) (株)大坂組 大矢建設工業(株) (株)西田組 (有)東奥化学 (株)青森資源	(後-9) (前-3) (前-3) (前-2) (後-2) (後-4) (後-5)	(三八支部) (株)庄司興業所 (有)マモル商運 第一清掃(株) 環境技術(株) (株)ウィズウェイストジャパン (有)柏崎清掃社 (有)小沢土木	(前-2) (前-4) (後-1) (後-8) (後-2) (後-6) (後-7)
(中弘南黒支部) (株)丸勝小野商事 (株)丸源産業 (株)兼建興業 (株)東北クリーン 北砲興発(株) (株)青南商事	(前-1) (後-3) (後-3) (後-4) (後-1) (後-7)	(上十三支部) (株)みどり	(前-4)
(西北五支部) (株)伊藤鋳業 (株)協同開発舗装	(前-1) (後-4)	(下北支部) (株)青森クリーン 菊池トラック(株)	(後-5) (後-3)
		(賛助会員) 環境保全(株) (株)新菱	(後-3) (後-6)

[表紙説明]

環境学習支援事業 マスコットキャラクター 『エコぼんだ』	全国産業資源循環連合会 青年部協議会 「第12回全国大会」	女性部会視察研修
環境大臣表彰授賞式	不法投棄防止 撤去推進キャンペーン	環境学習支援事業
不法投棄防止 撤去推進キャンペーン	女性部会研修会	労働安全衛生研修会

自然を守ろう、クリーンな津軽

家屋解体から焼却まで!!

産業廃棄物中間処理業
青森県許可
(許可番号 0220018217)
収集運搬・破碎・選別
特定建設業・運送業



株式会社 越 小野商事

代表取締役 小野 智史

■本社・中間処理場

〒038-1111 青森県南津軽郡田舎館村大字高橋字川原田35
TEL. (0172) **58-2054** FAX. (0172) **58-2007**

E-mail info@o-sh.co.jp URL http://www.o-sh.co.jp

■エコプラント カワベ

〒038-1141 青森県南津軽郡田舎館村大字川部字富岡1-19
TEL. (0172) **58-4051** FAX. (0172) **58-4057**



有害から無害へ、

無用から有用へ。

私達の目指す環境へ!

ISO 9001
ISO 14001



JAB
CM024

住みよい郷土を拓く

総合建設業

産業廃棄物処理業
下水道維持管理業



株式会社 伊藤 鋳 業

代表取締役社長 佐々木 亙

〒038-3151 青森県つがる市木造若竹13番地

TEL(0173)42-2279 (代) FAX(0173)42-5140

青森事務所 TEL (017) 735-9051

FAX (017) 723-3577

アスファルト つがる市木造館岡上沢辺143-107

合材センター TEL (0173) 45-3204 (代)

求められているのは自然環境を生かした

感動を呼ぶ街づくりです



大矢建設工業株式会社

本社：青森市大字野沢字川部 6 3 番地

TEL 017-739-5224 FAX 017-739-5145

ホームページ…<http://www6.ocn.ne.jp/~ooyaken/>

E-mail…ooyaken@poem.ocn.ne.jp (営業部)

ooyaken@eso.ocn.ne.jp (総務部)

荒川事務所：〒030-0111 青森市大字荒川字品川126-1

TEL 017-739-5205 FAX 017-739-6848

産廃計量所：〒030-0152 青森市大字野沢字川部 8 - 1

TEL 017-739-0935

許可所持県 (収集運搬業)

青森県 秋田県 岩手県 宮城県

福島県 東京都 千葉県 埼玉県

神奈川県



One Stop Service



庄司興業所の ワンストップ サービス

SYOUJI
ONE STOP SERVICE



ボクに
まかせて
ください!



株式会社

特定建設業

一般・産業廃棄物の収集運搬・処理・処分と解体土木工事

青森県八戸市大字櫛引字井ヶ月 1-44

TEL 0178-27-1328

FAX 0178-27-3576



エコアクション21
認定番号 00112292



一般社団法人
青森県産業資源循環協会会員

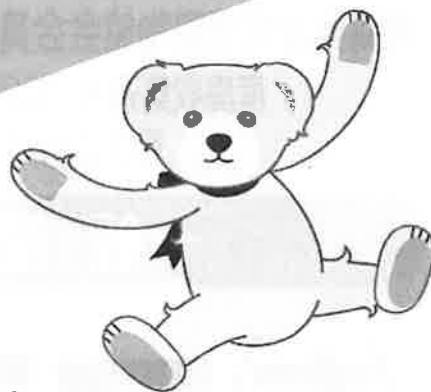
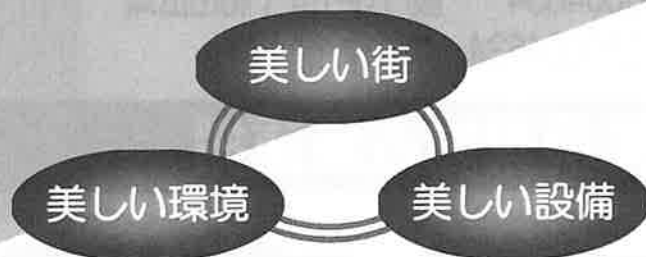


一般社団法人
青森県解体工事業協会会員

【URL】 <http://www.syouji.jp>



エコアクション21 認証取得



県営スケート場、県営住宅青森・弘前地区指定管理者

産廃収集運搬・中間処理／下水道維持管理／排水管・貯水槽清掃／施設管理

豊産管理株式会社

本社 〒030-0852 青森市大野字前田 2 1 - 1 1 TEL 0 1 7 (7 2 9) 3 7 1 1

青森営業所 〒038-0031 青森市三内字沢部 3 5 3 - 2 7 3 TEL 0 1 7 (7 8 2) 5 8 5 1

弘前営業所 〒036-8072 弘前市清野袋一丁目 1 1 - 7 TEL 0 1 7 2 (3 4) 9 3 9 3

ホームページ <http://www.housan.co.jp/>

もっと素敵に、環境創造

総合建設業

株式会社 大坂組

代表取締役社長

大坂 憲一

80th
ANNIVERSARY

～おかげさまで 80 周年～



大坂組 検索

〒030-0933

青森市大字諏訪沢字岩田51-1

電話 (017) 726-2461

FAX (017) 726-7009

運輸部 (017) 726-7007

青森県産業廃棄物協会会員 八戸市一般廃棄物処理業者連絡協議会会員
産廃収集運搬/00200004634 一般/八戸市/十和田広域
産廃処分/12220004634 南部町/階上町

一般・産業廃棄物収集運搬

(有)マモル商運

八戸市尻内町字下毛合清水5-1

☎(0178)28-8510



未来へつなぐ *Field Artist*

株式会社 みどり

URL <http://www.kkmidori.co.jp>

みどり 十和田市

検索



〒034-0041 青森県十和田市大字相坂字高清水 78 番地 455

TEL (0176)23-9199 FAX (0176)23-9394

代表取締役 岡田寛紀

【営業許可品目】

- 産業廃棄物収集運搬業
- 産業廃棄物処分業
- 特管産業廃棄物収集運搬業
- 一般廃棄物収集運搬業
- 古物商

青森県／岩手県／秋田県
木くず、金属くず、ガラスくず、廃プラ、がれき類
青森県
十和田地域広域事務組合

会長挨拶

- (一社) 青森県産業資源循環協会会長 庄 司 肇 1

協会ニュース

- 小坂仁志氏が環境大臣表彰を受賞 2
- 須藤廣光氏が青森県知事表彰を受賞 2
- 管理者研修会 3
- 令和6年新年会・受賞祝賀会を盛大に開催 3
- 令和5年度下半期理事会報告 4
- 各委員会 4

労働安全衛生委員会ニュース

- 令和5年度～令和7年度 労働災害防止計画 5
- 事業者トップによる所信表明 7
- 啓発ポスター 9
- 冬期労働災害防止運動 10
- 労働安全衛生研修会の開催 12

連合会ニュース

- 「第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加 13

支部だより

- 支部研修会の開催 14
- 令和5年度秋期解体工事現場パトロールに参加 15
- 令和5年度不法投棄防止監視パトロール 15

青年部会だより

- 役員会 16
- 環境学習支援事業 16
- 全国産業資源循環連合会青年部協議会「第12回全国大会」 17
- 青年部会への入会について 17

女性部会だより

- 視察研修 19
- 研修会 19
- 全国産業資源循環連合会女性部協議会「第2回全国女性部会のつどい」 20
- 入会のお願い 20

あおもり循環型社会推進協議会だより

- 不法投棄防止撤去推進キャンペーンの実施 22
- リサイクル産業支援セミナーの開催 23

お役立ち情報・気になる情報

- 労働災害事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

事務局からのお知らせ

- 「会員名簿」記載事項変更届けのお願い・・・・・・・・ 25
- 新規入会会員の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- ご活用ください!!「防災協定に関する証明書」・「社会貢献に関する証明書」・・・ 26
- マニフェスト・電子マニフェスト産業廃物送り状購入申込書・・・・・・・・ 27
- 不当要求防止責任者講習の日程等・・・・・・・・ 28
- お詫びと訂正・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

会長挨拶



一般社団法人 青森県産業資源循環協会

会長 庄司 肇

2024年の年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

元日に発生した石川県能登地方を震源とする大地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興と、被災者の皆様に平穏な日々が戻りますことをお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、コロナ禍以前の経済・事業活動の姿を取り戻すための様々な取組が続けられる中、夏には全国的に感染者数が再増加するなどその影響が色濃く残り、社会情勢の変動による物価高騰などの課題も相まって、産業廃棄物業界にとっても厳しい1年であったと感じています。

そのような中、当協会としての事業につきましては、皆様のご協力により停滞することなく執り行うことができました。改めて会員の皆様に感謝申し上げます。

また、昨年は記録的な猛暑となり、全国的に不安定な天候が多く見られ、台風や集中豪雨、竜巻などによる被害も発生しました。これは近年継続して見られる傾向であり、地球温暖化の影響によるものと思われませんが、その原因の一つである二酸化炭素の発生抑制には、あらゆる主体が取り組む必要があり、産業廃棄物業界も例外ではありません。

協会といたしましては、「地域社会と県民から信頼される青森県産業資源循環協会」を目指すべき姿とし、会員の皆様のご支援とご協力をいただきながら様々な課題に対応し、会員の皆様の安定した事業活動に資するよう取り組んで参りたいと考えておりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

最後に、新たな年が会員と皆様にとりまして喜び多き年でありますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

◆ 小坂仁志氏が環境大臣表彰を受賞

小坂仁志氏（株式会社小坂工務店代表取締役）が、令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰（産業廃棄物関連事業功労）を受賞されました。

小坂氏は、昭和60年に株式会社小坂工務店に入社、同社が平成2年に産業廃棄物処理業の許可を取得して以来、排出事業者に対し委託契約の締結やマニフェストの運用の必要性を説明指導し、産業廃棄物の適正処理推進を図って参りました。また、支部役員として、不法投棄監視パトロールや不法投棄防止撤去推進キャンペーンにも積極的に参加し、自社従業員の派遣等積極的に協力されるなど、県民の環境保全意識の高揚のために尽力されました。



◆ 須藤廣光氏が青森県知事表彰を受賞

須藤廣光氏（有限会社弘前重機代表取締役）が、令和5年度青森県循環型社会形成推進功労者等表彰（廃棄物関係事業功労者）を受賞されました。

須藤氏が代表を務める同社が平成元年に産業廃棄物処理業の許可を取得して以来、排出業者に対し委託契約の締結やマニフェスト運用の必要性を説明指導し産業廃棄物の適正処理の推進を図って参りました。また、中弘南黒支部管内の不法投棄監視パトロールや不法投棄防止撤去推進キャンペーンにも積極的に参加し、自社従業員の派遣等積極的に協力されるなど、県民の環境保全意識の高揚のために尽力されました。



◆ 管理者研修会

協会会員事業所の役員、管理・監督者を対象として、次のとおり開催しました。

- 1 開催日 令和6年1月23日（火）
- 2 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 講師 青森警察署 交通第1課 安全教育係 巡査部長 山道 一郎 氏
テーマ 「安全運転管理者を中心とした事故防止対策について」
- 4 受講者 約80名



◆ 令和6年新年会・受賞祝賀会を盛大に開催

令和6年1月23日（火）、青森市のウェディングプラザアラスカにおいて、会員事業所の役員、幹部など約70名が出席し、令和6年新年会と併せて、環境大臣表彰を受賞された小坂仁志氏、県知事表彰を受賞された須藤廣光氏の受賞祝賀会が盛大に開催されました。

来賓として、当協会顧問の参議院議員滝沢求氏（代理 瀧澤康雄氏）、青森県議会議員阿部広悦氏がお忙しいところご出席されました。

庄司会長の新年の挨拶に引き続き、受賞者のご功績の紹介と花束及び記念品が贈呈されました。阿部議員からご祝辞を頂き、受賞者から謝辞がありました。

瀧澤康雄氏の乾杯のご発声で開宴し、大いに交流が深められました。



◆ 令和5年度下半期理事会報告

・第4回理事会

- 1 開催日 令和5年11月22日(水)
- 2 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 議 事
 - (1) 新規加入会員の承認について
 - (2) 第2回総務企画委員会、第5回理事会、管理者研修会等の開催日程について
- 3 報告事項
 - (1) 令和5年度前期業務執行状況報告について
 - (2) 各委員会、部会活動報告について
 - (3) 青年部会、女性部会活動報告について
 - (4) 第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会について
 - (5) 大南理事の辞任について
 - (6) 退会届について

・第5回理事会

- 1 開催日 令和6年1月23日(火)
- 2 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 議 事
 - (1) 新規加入会員の承認について
 - (2) 令和6年度事業計画及び事業予算策定に係る委員会等での検討について
- 3 報告事項
 - (1) 令和5年度第6回理事会等の開催日程について
 - (2) 管理者研修会、新年会・受賞祝賀会について
 - (3) 各委員会、部会、青年部会、女性部会活動報告について
 - (4) 退会届について

◆ 各委員会

■ 第1回総務企画委員会

- 1 開催日 令和5年11月22日(水)
- 2 場 所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 議 事
 - (1) 協会の各規程・規則の改正に係る考え方について
 - (2) 第2回総務企画委員会、第5回理事会、管理者研修会等の開催日程について

■ 第2回総務企画委員会

- 1 開催日 令和6年1月23日(火)
- 2 場 所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 議 事
 - (1) 令和6年度事業計画案及び予算案について
 - (2) 令和5年度第6回理事会等の開催日程について



労働安全衛生委員会ニュース

◆ 令和5年度～令和7年度 労働災害防止計画

1. はじめに

全国産業資源循環連合会（以下、「連合会」という。）においては、令和5年度からの5年間を期間とする「産業廃棄物処理業における第3次労働災害防止計画（以下、「第3次労働災害防止計画」という。）」を策定し、令和9年に死傷災害996人、死亡災害16人を下回ることを目標に掲げている。

この目標達成に向けて、当協会では、青森県内の労働災害の発生状況、安全衛生活動のアンケート調査から、第3次労働災害防止計画期間の上半期期間（令和5年度～令和7年度）で実施すべき事項を定め、会員企業が一体となり労働災害防止対策を積極的に推進し、会員企業の安全衛生水準の尚一層の底上げを図っていくものとする。

なお、第3次労働災害防止計画の下半期期間（令和8年度～令和9年度）については、同計画の上半期事業を点検した上で策定する。

2. 目標

- (1) 令和9年の死亡者数をゼロにする。
- (2) 令和9年の休業4日以上死傷者数を令和2年～4年の実績平均に比して、20%以上減少させる。
(令和2年～4年の平均13人→令和9年10人以下)（令和4年確定値12人）

3. 重点実施事項

- (1) 全ての会員企業において、経営者トップによる所信表明を行う。
- (2) 安全衛生規程を作成している会員企業数を増加させる。
- (3) 当業界において発生数の多い労働災害（墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ、転倒）の件数を減少させる。

4. 活動目標

上記2を達成するために活動目標を次のとおり設定する。

- (1) 全ての会員企業において、経営者トップによる所信表明を行う。
- (2) 安全衛生規程を作成(作成予定含む)した会員企業を令和4年度実績219から21増加させる。
- (3) 当業界における発生数の多い労働災害（墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ、転倒）の件数を減少させる。

5. 活動目標を達成するための当協会における取り組み

上記4に示す「活動目標」を達成するために具体的方策は次のとおり設定する。

(1) 経営者の意識改革を図る。

- ①会長が、労働安全を高めることへの強い意識を宣言し、事業主に対して、安全衛生に係る活動の強化を呼びかける。

- ②連合会が作成した「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」には、労働災害を防止するために事業主が遵守しなければならない事項が網羅されていることから、事業主に対して「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」を教材とした研修会を積極的に開催する
- ③事業主に対して、問題点や課題等を整理してもらうため、連合会ホームページで公開している「安全衛生チェックリスト」を研修会、機関誌、ホームページ等を通じて周知する。
- ④労働基準監督署と連携し、地域の労働災害の現状や特徴等について情報収集し、労働災害事例等の提供により、事業主の安全に対する意識を高める。
- ⑤安全衛生大会の開催により、安全衛生意識の高揚を図る。

(2) 会員企業における安全衛生規程の整備を図る。

- ①理事、委員等、指導的立場にある企業の方々の整備状況を把握し、安全衛生規程の事例として会員企業に紹介する。
- ②研修会等を通じて、安全衛生規程の必要性を周知する。
- ③連合会ホームページで公開している「安全衛生規程作成支援ツール」を周知するとともに、研修会を開催し支援ツールの使用方法を説明する。
- ④「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」を教材とした研修会を開催し、安全衛生規程に関する理解を深める。

(3) 当業界において発生数の多い労働災害（墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ、転倒）を減少させる。

- ①労働基準監督署等の関係団体と連携し、地域の労働災害の現状や特徴等について情報収集し、労働災害事例等を研修会、機関誌、ホームページ等を通じて周知する。
- ②連合会が提供する労働災害情報について、研修会、機関誌、ホームページ等を通じて周知する。
- ③作業計画時等におけるリスクアセスメントの確実な実施を呼びかける。
- ④ホームページに有用なサイトへのリンクを張る。
(例) 厚生労働省「STOP! 転倒災害プロジェクト」
(<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>)

◆ 事業者トップによる所信表明

令和5年11月13日

協会員各位

一般社団法人青森県産業資源循環協会
会長 庄司 肇
労働安全衛生委員会 委員長 佐藤 忠俊
(公印省略)

労働安全衛生に係る事業者トップによる所信表明(ひな型)及び啓発ポスター等について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当協会事業の推進につきましては、特段のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、別添のとおり、当協会では令和5年度～令和7年度労働災害防止計画を策定し、労働災害防止活動を積極的に推進し、会員企業の安全衛生水準の一層の底上げを図っていくこととしております。

当該計画での重点実施事項の一つとして「全ての会員企業において、経営者トップによる所信表明を行う」こととしております。

つきましては、各会員企業において社内研修や安全大会等の機会に経営者の宣言として事業所全体へ周知するとともに、事務所内等に掲示し、日頃からの安全意識の啓発を行っていただきたく、所信表明のひな型を作成しましたのでご活用下さい。

会員の取組状況については、来年度の「労働安全衛生活動調査」において、所信表明の実施状況を調査する予定としております。

また、労働災害防止啓発ポスターを作成しましたので事業所内へ掲示いただきますようお願い申し上げます。

併せて、青森県労働局から「令和5年度冬期労働災害防止運動の実施について」の要請がありましたので当該運動実施要綱を送付します。*冊子、リーフレットについては、青森県労働局 HP から入手下さい。

なお、所信表明のひな型については、当協会ホームページの「会員専用ページ」に Word ファイルを掲載しておりますので、貴社において編集等をしてご活用下さい。

記

1. 送付資料

- ①令和5年度～令和7年度 労働災害防止計画
- ②所信表明のひな型
- ③ポスター1枚
- ④青森県労働局:令和5年度冬期労働災害防止運動の実施について(要請) 写し

2. 協会ホームページ「会員専用ページ」 認証コード: aosanpai

***協会員専用ページの認証コードですので外部へ漏洩しないよう取扱下さい。**

以上

(一社)青森県産業資源循環協会
電話 017-721-3911

令和 年 月 日

トップの所信表明

当社は「安全を最優先し、暮らしやすい地域環境の保全・創造に貢献する」との理念に基づき、安全衛生の基本方針を以下のとおり定め、経営者と従業員が一丸となって労働災害防止活動の推進に努めます。

安全衛生の基本方針

- ① 安全衛生関係法令及び社内規程を理解し、遵守する。
- ② 良好なコミュニケーションのもと、問題点があれば迅速に対応できる体制を整える。
- ③ 安全作業手順に従って確実に作業し、不安全行動を防止する。

事業所名

代表者職氏名

◆ 啓発ポスター



◆ 冬期労働災害防止運動

冬期特有の労働災害を 防止しましょう！

冬期間において、降雪、低温及び強い季節風などの冬期特有の気象条件の影響により、積雪・凍結・寒冷による転倒災害、屋根の除雪中の墜落災害、スリップによる交通労働災害などが多く発生しています。

特に、冬期特有の労働災害（冬期労働災害）のうち「転倒」は**全体の82.3%（令和4年度）**を占め、けがの多くは骨折など重傷となっています。



令和5年度

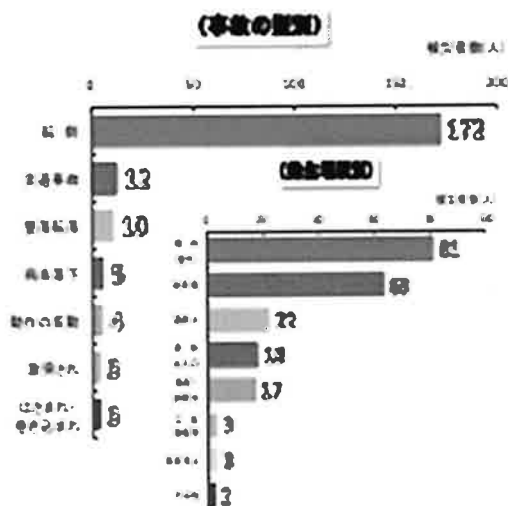
『冬期労働災害防止運動』展開中

運動期間：令和5年12月1日から令和6年2月29日まで
(準備期間：令和5年11月1日から11月30日まで)

重点目標：転倒災害、墜落災害及び交通労働災害の防止

 厚生労働省 青森労働局・各労働基準監督署

冬期労働災害発生状況 (令和4年度)



事業場内（屋外）や駐車場での
転倒災害が多発しています！

墜落災害の防止対策

- 滑りにくい靴、ヘルメットなどを着用しましょう。
- 屋根などの高所で作業する場合は、事前に作業場所を確認し、墜落制止用器具の使用など墜落防止対策を講じましょう。
- 軒先からせり出している雪や氷柱の除去は、できるだけ高所での作業を避け、雪などが落下するおそれがない安全な地上で行いましょう。

墜落災害及び交通労働災害では、死亡をはじめ重篤な災害につながる傾向にあります！

転倒災害の防止対策

- 教育** 冬期における転倒災害の防止対策、転倒しやすい場所等を労働者に教育、周知しましょう。
- 除雪** 使用する機械、用具を考慮した作業計画を立てるとともに、準備運動を実施し無理のない姿勢で行いましょう。
- 服装** 防寒対策と合わせて冬道に適応した靴底の靴を着用しましょう。
- 歩行** 積雪・凍結路面は、小さな歩幅で足の裏全体から着地するように歩きましょう。



交通労働災害の防止対策

- 時間に十分な余裕を持った運行計画を立てましょう。
- 控えめな速度、十分な車両距離の確保など、路面状況に合わせた安全運転を心がけましょう。
- 急ハンドル、急ブレーキは避けましょう。
- 上記の内容について事前に労働者に教育を行いましょう。

このリーフレットのほか、冬期労働災害防止に係る資料を貴局労働局ホームページに掲載しています。

青森労働局 冬期労働災害防止運動

検索

(P5.10)

◆ 労働安全衛生研修会の開催

今年度の重点事業として、産業廃棄物処理における労働安全衛生に係る意識啓発と労働環境の改善並びに労働災害事故ゼロを達成するため、安全衛生管理体制の構築を図る目的として県内3ヶ所において研修会を開催しました。

1. 開催日・会場

八戸会場：令和5年12月12日（火） 八戸プラザホテル

青森会場：令和5年12月14日（木） 青森県総合社会教育センター

弘前会場：令和5年12月15日（金） 弘前文化センター

2. テーマ・講師

1部 テーマ：「産業廃棄物処理業における安全衛生について」

講 師：中央労働災害防止協会 東北安全衛生センター
安全・衛生管理士 昆野 良久 氏

2部 テーマ：「労働安全衛生規程の作成について」

講 師：産業資源循環協会事務局



連合会ニュース

◆ 「第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加

令和5年11月10日、（公社）全国産業資源循環連合会等の産業廃棄物関係3団体の主催による「第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会」が東京都において全国の関係者が参加の下、盛大に開催されました。

当協会からは、佐藤理事、田中理事、㈱青森資源の加賀谷社長及び中嶋事務局長の4名が参加しました。

令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰（産業廃棄物関係事業功労）式典が行われ、受賞者28名の方に表彰状と記念品が授与されました。

当協会からは、小坂仁志氏が、この栄えある賞を受賞されました。

表彰式典後は、次のとおり講演が行われました。

- 1 講演 「循環経済への移行『新たな成長』の実現」
環境省 環境再生・資源循環局 次長 角倉 一郎氏





◆ 支部研修会の開催

【東青支部】

- 開催日 令和5年12月7日(木)
- 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- 出席者数 34名
- テーマ 「2024年4月改正建設業の時間外上限規制と労働条件の明示ルールについて」
- 講師 青森働き方改革支援センター 社会保険労務士 葛西 一栄 氏

【中弘南黒支部】

- 開催日 令和5年12月15日(金)
- 開催場所 弘前市文化センター
- 出席者数 24名
- テーマ 「産業廃棄物処理業における安全衛生について」
- 講師 中央労働災害防止協会 東北安全衛生センター
安全・衛生管理士 昆野 良久 氏

【西北五支部】

- 開催日 令和5年12月5日(火)
- 開催場所 ホテルサンルート五所川原
- 出席者数 32名
- テーマ 「アルコールチェック義務化について」
- 講師 つがる警察署 川村 泰弘 氏
- テーマ 「解体工事現場における石綿含有廃棄物について」
- 講師 青森県中南地域県民局環境管理部 主幹 櫻庭 麻恵 氏

【三八支部】

- 開催日 令和5年12月14日(木)
- 開催場所 八戸プラザホテル
- 出席者数 48名
- テーマ 「労働安全衛生規則等の一部改正のポイント」
- 講師 八戸労働基準監督署 安全衛生課長 福士 卓実 氏

【上十三支部】

- 開催日 令和5年12月4日(月)
- 開催場所 サン・ロイヤルとわだ
- 出席者数 32名
- テーマ 「交通安全講和」
- 講師 十和田警察署 交通課指導取締係 巡査部長 植村 伸太郎 氏

◆ 令和5年度秋期解体工事現場パトロールに参加

協会各支部では、青森県、青森市が解体工事現場において実施する「建設リサイクル法に関する一斉パトロール」に参加し、解体廃棄物の適正処理について普及啓発を行いました。

東青支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月16日(月) ・実施場所 平内町 ・支部参加人数 2人
	【青森市主催】 ・実施日 令和5年10月26日(木) ・実施場所 青森市 ・支部参加人数 3人
中弘南黒支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月24日(火) ・実施場所 黒石市、平川市、田舎館村 ・支部参加人数 2人
西北五支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月23日(月) ・実施場所 五所川原市、鶴田町、板柳町 ・支部参加人数 8人
三八支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月24日(火) ・実施場所 五戸町、八戸市 ・支部参加人数 2人
上十三支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月20日(金) ・実施場所 十和田市、おいらせ町 ・支部参加人数 5人
下北支部	【青森県主催】 ・実施日 令和5年10月20日(金) ・実施場所 むつ市 ・支部参加人数 5人

◆ 令和5年度不法投棄防止監視パトロール

支部名	実施日	パトロール実施地域
東青支部	令和5年11月2日	青森市駒込字月見野地内
中弘南黒支部	令和5年9月28日	弘前市小沢地内
三八支部	令和5年11月29日 令和5年12月5日	八戸市妙藤蕪地内

青年部会だより

◆ 役員会

第3回役員会

- | | |
|--------|--|
| 1 開催日 | 令和5年9月12日(火) |
| 2 開催場所 | 産業資源循環協会 会議室 |
| 3 議事 | (1) 環境学習支援事業について
(2) 青年部会設立30周年記念事業について |

第4回役員会

- | | |
|--------|---|
| 1 開催日 | 令和5年12月19日(火) |
| 2 開催場所 | 産業資源循環協会 会議室 |
| 3 議事 | (1) 令和5年度研修会・令和6年新年会について
(2) 青年部会設立30周年記念事業について
(3) 令和6年度事業計画について |

◆ 環境学習支援事業

青年部会では、小学生を対象にした環境学習支援事業を実施しています。内容は、

- 「木くず破砕機」又は「紙くずシュレッダー」による実演
- 地球温暖化の原因や課題、リサイクル等に関する環境クイズなどとなっています。今年度は、2小学校において実施しました。

【三沢市立木野崎小学校】

- | | |
|-------|----------------------|
| ・実施日 | 令和5年10月5日(木) |
| ・参加人数 | 児童 88名(4年生)
教員 5名 |

【中泊町立武田小学校】

- | | |
|-------|--------------------------|
| ・実施日 | 令和5年10月24日(火) |
| ・参加人数 | 児童 29名(4、5、6年生)
教員 3名 |



◆ 全国産業資源循環連合会青年部協議会第12回全国大会

令和5年10月27日、全国産業資源循環連合会青年部協議会主催による「第12回全国大会 九州大会in沖縄」が那覇市において全国の青年部会員が参加の下、盛大に開催されました。

青年部会からは、10名参加しました。



◆ 青年部会への入会について

当協会では、若手幹部社員の自己啓発を図るとともに研修会等を通じて、経営技術の向上と企業の近代化、産業廃棄物の適正処理等に資することを目的として、平成6年5月に青年部会を設立しました。

主な活動としては、研修会の実施や他協会青年部会との交流を推進する他、環境学習支援事業や3Rサッカー大会など業界のイメージアップや地域社会との良好な関係の構築を図る事業を実施しております。

つきましては、青年部会活動の趣旨をご理解頂きますとともに、役員、幹部社員のみならず、一般職員の方のご加入についてご配慮賜りますようお願い申し上げます。

ご入会については、別紙入会申込書にご記入の上、協会事務局まで郵送いただきますようお願い申し上げます。

なお、青年部会に加入すれば同時に任意団体「青森県環境産業青年連絡会」に加入となり、年会費24,000円の会費が必要となりますことを申し添えます。

一般社団法人青森県産業資源循環協会 青年部会
(青森県環境産業青年連絡会)

入会申込書

貴部会の目的（青年経営者等が情報交換、研修会等を通じて経済知識及び経営技術の向上と企業の近代化を図るとともに、部会員相互の親睦啓発を図り、あわせて産業廃棄物の適正処理及び再生利用等の事業活動に寄与すること）に賛同し、青年部会員として入会したいので申込みいたします。

令和 年 月 日

一般社団法人青森県産業資源循環協会 青年部会長殿

【入会申込人】

郵便番号

所在地

事業所名

代表者

印

TEL

FAX

役職名	フリガナ	生年月日	年齢
	氏名	昭和・平成 年 月 日	才

【メールアドレス】 _____

*はっきりと正確にご記入下さい。

女性部会だより

◆ 視察研修

- 開催日 令和5年10月5日(木)
- 視察場所 (株)青南商事青森支店
- 参加人数 12名



◆ 研修会

- 開催日 令和5年11月28日(火)
- 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- テーマ 「女性の視点から見た社会の凹凸
～防災教育や女性が抱える悩みからみえるもの～」
- 講師 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと
代表理事 小山内 世喜子
- 参加人数 7名



- 開催日 令和6年2月6日(火)
- 開催場所 東奥日報新町ビル
- テーマ 「生ゴミと食品ロスの削減について」
- 講師 青森市食生活改善推進員会
会長 山谷 詠子 氏
- 参加人数 6名



◆ 全国産業資源循環連合会女性部協議会第2回全国女性部会のつどい

令和5年11月10日、全国産業資源循環連合会女性部協議会主催による「第2回全国女性部会のつどい」が東京都において全国の女性部部会員が参加の下、盛大に開催されました。女性部会からは、3名参加しました。

〈第2回全国女性部会のつどいに参加して〉

女性部会 部会長 田中 桂子

全国産業資源循環連合会女性部協議会の第2回全国女性部会のつどいに参加して参りました。つどいの日程も全国行事に合わせ設定してくれるので全国の仲間も出席しやすいようで、来賓合わせ61名、北海道から鹿児島までという幅広い地域の方また、まだ部会自体が立ち上がっていない県からの参加は改めて、女性部会の必要性を肌で感じる機会となりました。

二木会長の「女性の割合が低いと言われる産業廃棄物処理業界ではあるが、本当にこの先それでいいのか。女性の力を生かすには何が必要で何が足りないのか、女性が活躍することでどう変わっていくのか。一人の人間として地域との関わりも含め各道県で考えて発信していきましょう」とお話しされました。

そこで、今回の講演は厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課の佐藤主任中央産業安全専門官から「多様な人材が働きやすい安全な職場づくり」というテーマで女性目線で労働災害での死傷者数の減少を目指す為に必要なことを法制度も交えお話しされました。すぐ出来る事と計画をして進める事を明確にしていく必要性。何より誰でも働ける職場づくりは障害を持った方や高齢者又は働きづらさを抱える方の視点を持つことで、性差ではなく苦手な所が言しやすい環境を創ることが所謂女性目線的な発想であり働きやすい職場環境づくりが出来るのではないかと考えています。また、交流会では各県一緒にならないような配慮もされていて、知らない情報や他県での部会の現状、会社での困りごと等もざっくばらんに話せるのが部会ならではの利点なのではないかと考えています。

全国女性部会は、現在17都府県で部会員と独自で立ち上げたコミュニティサイト登録者数を合わせ約380名、青森県女性部会員は16社22名の仲間がいます。研修や勉強会等を開催しているのも、女性ならではの悩みも共有しながら自分の力を発揮し学びたいと思う方が集まる部会ですので、まだ会員になられていない企業様には4月からでも入会して頂きたいと考えております。よろしくお願ひします。

【入会のお願い】

当協会では、会員の自己啓発を図るとともに産業廃棄物処理業界において女性が活躍できる環境づくりに資することを目的として、令和2年5月に女性部会を設置いたしました。セミナーや他協会女性部会との情報交換・交流による会員の資質向上、女性目線での業界イメージアップや働きやすい環境づくりへの提言などを予定しています。

入会資格等は、下記のとおりとなっておりますので、ご加入について何卒ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

- ◆入会資格・・・会社役員、幹部社員、経営者の女性親族、一般職員
*1社から複数名の入会も可能です。
- ◆会費・・・なし

ご入会については、次ページの「入会申込書」にご記入の上、協会事務局まで郵送いただきますようお願い申し上げます。

(入会申込先) 〒030-0802
青森市本町5-5-21 青森県農業共済会館2階
電話 017-721-3911
一般社団法人青森県産業資源循環協会 あて

※コピーしてご利用下さい。

一般社団法人青森県産業資源循環協会 女性部会

入会申込書

貴部会の目的（部会員相互の情報交換、研修会等を通じて自己啓発を図るとともに、産業廃棄物処理業において女性が活躍できる環境づくりに関する事業を実施することにより、産業廃棄物の適正な処理及び再生利用等に寄与すること）に賛同し、女性部会員として入会したいので申込みいたします。

令和 年 月 日

一般社団法人青森県産業資源循環協会 女性部会長殿

【入会申込人】

郵便番号

所在地

事業所名

代表者

印

TEL

FAX

役職名等	フリガナ		備考
	氏名		
役職名等	フリガナ		備考
	氏名		
役職名等	フリガナ		備考
	氏名		

【メールアドレス】 _____

*はっきりと正確にご記入下さい。

*複数加入の場合は、代表メールをご記入下さい。



あおもり循環型社会推進協議会だより

◆ 不法投棄防止撤去推進キャンペーンの実施

あおもり循環型社会推進協議会から当協会に対する依頼事業として、協会関係支部と各地域県民局環境管理部、関係市町村及び地域住民との協働により、下記のとおり実施しました。

【東青支部】

実施日 令和5年11月2日(木)
実施場所 青森市駒込月見野地区
廃棄物の種類 金属くず、廃タイヤ、がれき類、ガラスくず、混合廃棄物、廃家電
処理量 3.554t
参加人数 青森市廃棄物対策課 8名、支部会員 40名
あおもり循環型社会推進協議会会員 5名
(県環境保全課 3名、事務局 2名)
合計 53名

【中弘南黒支部】

実施日 令和5年10月13日(金)
実施場所 弘前市小沢前沢地区
廃棄物の種類 廃タイヤ、廃家電、自転車等
処理量 0.98t
参加人数 中南地域県民局環境管理部 3名、弘前市 12名
弘前市住民 3名、支部会員 24名
あおもり循環型社会推進協議会会員 8名
(不法投棄監視員 3名、県環境保全課 2名、事務局 3名)
合計 50名

【西北五支部】

実施日 令和5年10月27日(金)
実施場所 中泊町大沢内二夕見地区
廃棄物の種類 廃タイヤ、一般廃棄物(可燃、不燃)
処理量 10.18t
参加人数 中南地域県民局環境管理部 3名、中泊町 3名
支部会員 42名
あおもり循環型社会推進協議会会員 20名
(会員企業 15名、県環境保全課 3名、事務局 2名)
合計 68名

【下北支部】

実施日 令和5年11月8日(水)～9日(木)
実施場所 佐井村佐井中道地区
廃棄物の種類 木くず、鉄くず、廃プラ、ガラス、無分別、廃家電、一般廃棄物

処 理 量 24.515t
 参 加 人 数 下北地域県民局環境管理部 3名、佐井村 24名
 佐井村住民 4名、支部会員 15名
 あおもり循環型社会推進協議会会員 5名
 (県環境保全課 2名、事務局 3名)
 合計51名



◆ リサイクル産業支援セミナーの開催

- 1 開催日 令和5年11月6日(月)
- 2 開催場所 ウェディングプラザアラスカ
- 3 講演 講師 国立大学法人弘前大学 農学生命科学部
教授 泉谷 眞実 氏
- 4 県内企業の実績紹介
 (1)講師 J Aアオレン SDGs・FSSC 推進担当
部長 神 貢 氏
 (2)講師 環境緑花工業(株)
代表取締役 山谷 幹樹 氏





お役立ち情報・気になる情報

◆ 労働災害事例

〈事例〉 クレーン車でコンテナを荷台に積み込んでいたところフックが外れ、その反動で胸を強く打ち死亡

【概要】

クレーン車でコンテナを荷台に積み込んでいたところ、コンテナに引っ掛けていたフックが外れ、コンテナ（10トン）が落下した衝撃で車内が大きく揺れ、車内にいた従業員が胸を強く打ち死亡

【概要】

機械設備・有害物質の種類（起因物）	クレーン付きトラック
災害の種類（事故の型）	激突
発生要因	物自体の欠陥
発生要因（管理）	欠陥のある機械、装置、工具、用具等を用いる

【同類事故防止対策】

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- ・点検を確実に実施する。メーカーが示した点検基準に沿って日常点検、定期点検を実施し、異常を認めた場合には、適切な修理等を行う。
- ・シートベルトの使用を徹底させる。
- ・荷重を考慮し、安定してつり上げることができる方法で行う。また、つり荷の振れや傾きを確認する。



事務局からのお知らせ

◆ 「会員名簿」記載事項変更届けのお願い

- ◇ 会員名簿記載事項等に変更があった場合の連絡（届出）方について
会員名簿に記載されている事業所名、代表者名等に変更があった場合には、「変更届」の様式により協会事務局あてFAX等にてご連絡いただきますようお願い致します。
- ◇ 【協会事務局あてにご連絡いただきたい場合】
 - 事業所の名称、代表者名、事業所所在地の変更があった場合
 - 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可内容に変更があった場合
 - 新規に許可を取得した場合及び許可品自に変更があった場合
 ※ この場合には、新しい許可証の写しを併せてお送り下さい。

『ご注意ください!!』

代表者の変更等、廃棄物処理法施行規則に定める事項の変更があった場合には、協会への連絡ばかりでなく、許可権者（許可を受けている行政機関）への届出が必要です。

行政機関への変更届けは、定められた様式により行うこととされていますので、許可に係る行政機関のホームページ等でご確認下さい。

◆ 新規入会会員の紹介

第4回理事会において正会員として承認されました。

【賛助会員】

事業所・代表者名	株式会社環境工学（代表取締役 竹澤 牧夫）
○ 会員区分	賛助会員
○ 業務形態	各種環境調査、分析
○ 住所等	〒036-8093 弘前市大字城東中央3-4-17 ☎ 0172-28-2161 FAX 0172-28-2171

第5回理事会において正会員として承認されました。

【正会員】

事業所・代表者名	株式会社中真工業（代表取締役社長 佐々木博美）
○ 会員区分	正会員
○ 業務形態	産業廃棄物収集運搬業
○ 住所等	〒037-0109 つがる市稲垣町千年上繁り24-1 ☎ 0173-46-2326 FAX 0173-46-2880

【会員数】

支 部 名						正会員数	賛助会員	総合計
東 青	中弘南黒	西 北 五	三 八	上 十 三	下 北			
69	50	58	74	48	11	310	8	318

◆ **ご活用ください！！「防災協定に関する証明書」・「社会貢献に関する証明書」**
～公共事業に係る経営事項審査の加点対象になります～

○ 「防災協定に関する証明書」について

当協会では、大規模災害時の廃棄物処理に関し、平成20年3月19日付けで青森県知事との間で

大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定

を締結しております。

これにより、当協会の会員であり、災害応急活動等に従事する者であることが証明されれば、公共事業に係る経営事項審査において加点対象となることができます。

会員の皆さまは、当協会に対する証明書発行依頼書の提出に基づいて協会が交付する証明書により、この制度を活用することができます。

○ 「社会貢献に関する証明書」について

前記の証明書のほか、協会では平成24年11月以降、「社会貢献に関する証明書」の交付事業も行っています。

この証明書は、当協会主催の「不法投棄防止のための監視パトロール事業」及び「あおもり循環型社会推進協議会」主催の「不法投棄防止撤去推進キャンペーン事業」（社会貢献活動事業）に参加した会員の皆さまに対して、同証明書の発行依頼書の提出に基づいて交付しているものです。

この証明書の交付を希望される場合には

- ・ 協会主催で行う「不法投棄防止のための監視パトロール事業」に係る証明書の交付依頼については「産業資源循環協会用様式」
- ・ あおもり循環型社会推進協議会主催で行う「不法投棄防止撤去推進キャンペーン」に係る証明書の交付依頼については「循環協用様式」

により、当協会事務局に提出して下さい（当協会は、循環協事務局を兼務しております）。

上記二つの証明書の交付依頼様式及び記載要領は、当協会ホームページの「会員専用ページ」に掲げていますのでご覧下さい。また、それぞれの書類様式は、ダウンロードできますのでご活用下さい。

《マニフェスト・電子マニフェスト送り状》 購入申込書

FAX：017-721-3838

①産業廃棄物管理票 発行元：(公社)全国産業資源循環連合会

マニフェストの種類・価格（税込）		数量	箱番号（※協会記入欄）
産業廃棄物 マニフェスト 【直行用】 7枚綴	単票・手書き用		
	1セット・100部 3,000円	セット	
	連続票・パソコン用		
産業廃棄物 マニフェスト 【積替用】 8枚綴	単票・手書き用		
	1セット・100部 3,000円	セット	
	連続票・パソコン用		
産業廃棄物 マニフェスト 【積替用】 8枚綴	1ケース・500部 15,000円	ケース	
	単票・手書き用		
	1セット・100部 3,000円	セット	
産業廃棄物 マニフェスト 【積替用】 8枚綴	連続票・パソコン用		
	1ケース・500部 15,000円	ケース	
	単票・手書き用		

②建設系廃棄物マニフェスト 発行元：建設六団体副産物対策協議会

マニフェストの種類・価格（税込）		数量	箱番号（※協会記入欄）
建設系廃棄物 マニフェスト	単票・手書き用		
	1セット・100部 2,700円	セット	
	連続票・パソコン用		
建設系廃棄物 マニフェスト	1ケース・500部 13,500円	ケース	
	単票・手書き用		
	1セット・100部 2,700円	セット	
建設系廃棄物 マニフェスト	連続票・パソコン用		
	1ケース・500部 13,500円	ケース	
	単票・手書き用		

③電子マニフェスト産業廃棄物送り状

販売単位・価格（税込）		数量
電子マニフェスト送り状 【4枚複写】	1セット・100部 1,100円	セット

申込日：令和 年 月 日

郵便番号：〒 _____

住所 _____

会社名 _____

代表者名 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

一般社団法人青森県産業資源循環協会
〒030-0802 青森市本町 5-5-21 青森県農業共済会館 2F
TEL 017-721-3911 ・ FAX 017-721-3838

【振替払込請求書兼受領証貼付欄】

※宅配を希望する場合の手順

- ① 本紙に所定事項を記載する
- ② 郵便局で代金を振り込む
- ③ 受領証を貼付する
- ④ 本紙をFAXする
- ⑤ 送料は別途料金着払い

【代金振込先】
ゆうちょ銀行振替口座

口座番号 02250-8-116923
加入者名(一社)青森県産業資源循環協会

※振込手数料は、購入者負担でお願いします。
※マニフェストは原則、返品・交換いたしませんので、注文の際は、ご注意ください。

(R4.8.1)

◆ 不当要求防止責任者講習の日程等

～暴力団は、なり振り構わずやってくる、的確に対応できるよう準備を～

令和5年度中、同講習会は18回の開催が計画されていましたが、今後の開催分（3月以降）は、次のとおりです（受講料は、無料です）。

月	日	時間	開催場所
3	6（水）	13:00～16:00	ホテル青森4階「錦鶏の間」

※上記の日程で開催予定ですが、コロナウイルス感染拡大状況により変更する場合があります。

各会社・事業所において不当要求防止責任者を選任の上、選任届を地元警察署の暴力団取り締り主管課（三市署は刑事第二課、その他の署は刑事生活安全課）に提出しますと、後日、講習会の開催通知が送付されます。県民センター職員、青森県警察本部組織犯罪対策課担当官及び民事介入暴力担当弁護士が、「暴力団への対応方法」、「暴力団情勢」等、実例を交えながら講義やビデオで講習を実施します。講習を受けた方は、青森県公安委員会から、「受講修了書」が交付されます。

◆ お詫びと訂正

「じゅんかんあおもり」第77号（2023・夏号）11ページの記事「第13回(公社)全国産業資源循環連合会通常総会」の【地方優良事業所表彰】及び【優良従事者表彰】の受賞者名に誤りがありました。

正しくは、下記のとおりになります。

《訂正箇所》

- 誤 本文中 当協会からは功労者1名、地方功労者5名、優良従事者3名が受賞されました。
- 正 本文中 当協会からは功労者1名、地方功労者5名、地方優良事業所3社、優良従事者2名が受賞されました。

【地方優良事業所表彰】

- ・有限会社みちのく
- ・株式会社須郷土木
- ・株式会社小坂工務店

【優良従事者表彰】

- ・株式会社鈴木建設 児玉 富志雄
- ・共栄産業株式会社 赤石 政雄

地球はみんなの宝物

- ・解体工事 ・産業廃棄物処理業（再資源化、中間処理） ・産業廃棄物収集運搬業
- ・一般貨物自動車運送事業 ・破碎施設（処理能力 木くず178.2トン）・焼却施設・切断施設
- ・一般廃棄物処理業（食物残渣に限る。） ・生ごみリサイクル、堆肥製造販売

すべてに安全を追求した
信頼できるリサイクル（特許庁登録商標 大地の恋人 商願2005-116828）



北砲興発株式会社

代表取締役 濱田恵一

本社・黒石工場 〒036-0514 青森県黒石市富田142番地
TEL 0172 (52) 5847
FAX 0172 (53) 5206

青森工場 〒038-1324 青森県青森市浪岡大字吉内字杉の沢1-75
食物残渣堆肥化工場



郷土を愛し環境保全に奉仕する

ISO14001 認証取得

第一清掃株式会社

- ◎浄化槽維持管理・清掃
- ◎一般・産業廃棄物収集運搬及び処分
- ◎機密書類出張細断処理
- ◎排水管高圧洗浄清掃・つまり直し
- ◎下水道・側溝・地下ピット清掃
- ◎貯水槽清掃及び保守点検

〒031-0023 八戸市大字是川字金ヶ坂18

☎(0178)44-2624

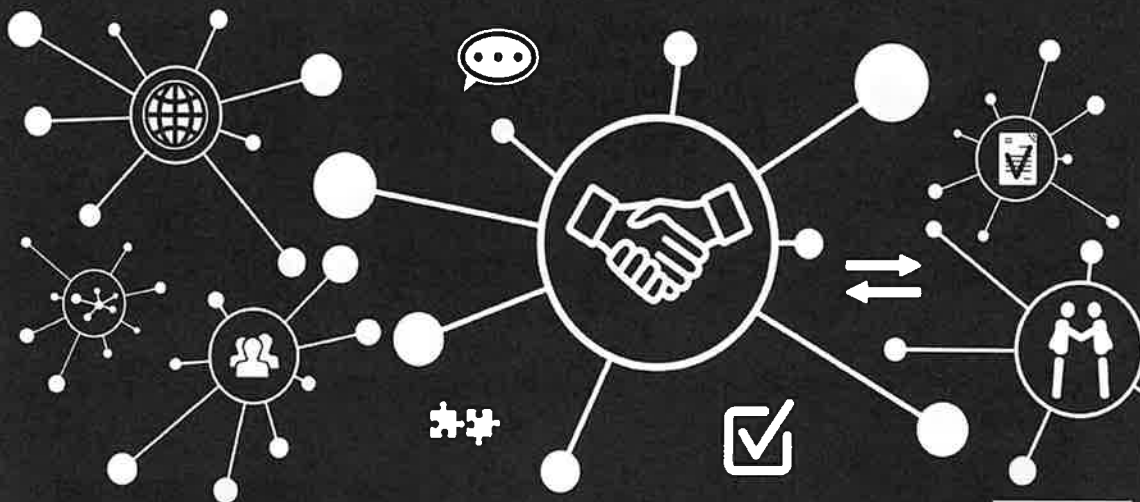
HP:<http://www.daiichi-seisou.co.jp> E-mail:circ@daiichi-seisou.co.jp



ペットボトル他プラスチックリサイクルセンター

〒039-1103 八戸市大字長苗代字内舟渡42-7 ☎(0178)21-8338

環境と経済の両立を実現する、 産業廃棄物のサステナブルなパートナー



株式会社 西田組



廃棄物を通じて社会に貢献

産業廃棄物最終処分場(管理型)

許可番号 00231115450 00281115450

扱い品目

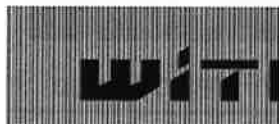
産業廃棄物

燃え殻、汚泥、廃油(タールピッチ類に限る)、紙くず
 廃プラスチック類、動植物性残さ、金属くず、繊維くず
 木くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
 鉱さい、ゴムくず、がれき類、ばいじん、13号廃棄物

特別管理産業廃棄物

廃石綿等

埋立地面積：83,200m² 埋立容量：1,664,000m³



株式会社ウイズウェイストジャパン

本社 埼玉県さいたま市大宮区大成町二丁目224番地1 TEL 048-668-1414 FAX 048-665-4801

三戸事業所 青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花71番1 TEL 0179-20-3022 FAX 0179-20-3023

※お問い合わせは三戸事業所までお願いします。

ホームページ <http://www.withwaste.jp>

アスベスト調査・分析 お任せください！！

水質、土壌、大気、産業廃棄物、温泉成分、悪臭、ダイオキシン類、騒音、振動、作業環境測定 他 各種分析

R環境保全株式会社



代表取締役 竹内 司

青森県平川市松崎西田41-10
TEL (0172)-43-1100 FAX (0172)-43-1166
●ホームページはこちらから



KANEKEN
KOUGYOU CO. LTD.

太陽、水、大地



自然にやさしくありたい
それが兼建興業のテーマです

ISO 14001:2015 取得
ISO 9001:2015 取得

・ 特 定 建 設 業

・ 解体工事業 ・ 砕石杭地盤改良工事

産業廃棄物処理業（再資源化・中間処理）

かね けん
株式会社 兼 建 興 業

代表取締役 兼 平 力

青森県弘前市大字兼平字猿沢26-1 TEL (0172)82-2145(代) FAX (0172)82-2141

信頼と技術で貢献する

■ 特定建設業 ■ 産業廃棄物処理業 ■ 一般運送業

株式会社 丸 源 産 業

代表取締役 工 藤 昭 義

〒038-3672

青森県北津軽郡板柳町大字灰沼字玉川45番1号

TEL (0172) 73-3627番(代)

FAX (0172) 73-2731



エコアクション21

一般区域貨物運送事業 産業廃棄物処理業 解体工事業

中 菊池トラック(株)

代表取締役 菊 池 秋 彦

むつ市横迎町2-12-3 TEL (0175)23-0202(代) FAX (0175)22-3693

＝人. 街. 自然. 地球. すべての環境との共生＝

産業廃棄物処理業収集運搬業(青森県, 青森市, 岩手県, 秋田県, 宮城県)

- 特別管理産業廃棄物(含・特定有害産業廃棄物) 許可番号 00250017805(青森県)ほか
- 産業廃棄物 許可番号 00200017805(青森県)ほか



有限
会社 東奥化学

事務所 〒030-0964 青森県青森市南佃2丁目7番5号

電話 017-765-1660 FAX 017-765-1667

e-mail too-kagaku@rapid.ocn.ne.jp

TOHOKU
CLEAN

株式会社 東北クリーン

〒036-8374

青森県弘前市大字土堂字早川 276-1

Tel:0172-33-1919 Fax:0172-37-5442



住みよい環境づくりに貢献する

アスファルト合材各種・再生砕石

産業廃棄物中間処理業

株式会社 協同開発舗装

ISO 14001



〒038-3283 代表取締役 増田 教正

青森県つがる市木造館岡上沢辺143番地107

TEL(0173)45-3204(代) FAX(0173)45-3205

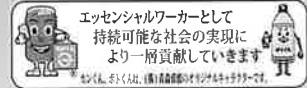
『広告掲載のお願い』

「じゅんかんあおもり」の広告掲載を募集しています。貴社のPRにご利用下さい。

- 広告料 A4又はA4の1/2 掲載1回につき1万円
- 広告内容 各社において自由にデザインし、レイアウトを作成

ご希望の方は、協会事務局までご一報下さい。

リサイクル × 環境保全



一般・産業廃棄物管理型最終処分場・産業廃棄物収集運搬業

地域とともに豊かな生活環境を守る



<取扱品目>

- ・ 燃え殻
- ・ 汚泥
- ・ 廃プラスチック
- ・ 紙くず
- ・ 木くず
- ・ 繊維くず
- ・ 動植物性残渣
- ・ ゴムくず
- ・ 金属くず
- ・ ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- ・ 鉱さい
- ・ がれき類
- ・ 家畜ふん尿
- ・ ばいじん
- ・ 13号廃棄物
- ・ 石綿含有廃棄物
- ・ 水銀使用製品産業廃棄物
- ・ 水銀含有ばいじん等
- ・ 廃石綿等【特別管理産業廃棄物】

本社 〒035-0011 青森県むつ市大字奥内字二又22番地 TEL 0175-26-2188 FAX 0175-26-2189
 浪岡事業所 〒038-1303 青森県青森市浪岡大字徳才子字山本105-59 TEL 0172-55-5705 FAX 0172-55-5706
 青森営業所 〒030-0861 青森県青森市長島1丁目3番22号長和ビルA-205 TEL 017-718-4901 FAX 017-718-4902

 **株式会社 青森クリーン**
<http://www.aomoriclean.co.jp/>



豊かな自然を未来永劫に

ダイオキシン測定、アスベスト分析
その他 環境分析なら何でも



株式会社新菱・八戸工場 環境事業課

〒031-0801 八戸市江陽三丁目1-109 電話 0178-44-1113 FAX 0178-44-1799
<http://www.mcc-unitec.com> (左記ホームページの“お問い合わせ”ページからメール出来ます。)

1. 環境測定

- (1) 環境調査……………河川・湖沼・海域・地下水等の水質調査、環境大気調査
- (2) 公害測定……………排ガスの煤煙測定・ダイオキシン測定、工場排水の水質測定
騒音・振動測定、臭気測定
- (3) 作業環境測定……………有機溶剤・粉じん・特化物・金属の作業環境測定
- (4) 飲料水測定
- (5) 各種成分……………肥料・土壌等の調査
- (6) 環境アセスメント……………大気・水質・粉塵・騒音・振動等のミニアセス
- (7) そ の 他……………VOC測定、アスベスト分析、製品中の微量金属測定、
各種法規対応相談等

2. 浄化槽及び下水道処理施設の維持管理

- (1) 下水道処理施設維持管理
- (2) 浄化槽保守点検
- (3) 水処理薬剤販売
(高分子凝集剤ダイヤブロック販売代理店)

Total Recycle Company

- 一般廃棄物 収集・運搬(八戸市・階上町・南部町)
- 産業廃棄物 収集・運搬(八戸市・青森県)
- 産業廃棄物 中間処理(発泡スチロール・廃プラスチック類)
- 資源リサイクル(古紙・金属等)

八戸市資源となる紙受入事業所
産業廃棄物再生事業者登録 青森県第1号

有限会社 柏崎清掃社

〒031-0023 八戸市是川字田中山24-23
TEL0178-96-2795 FAX0178-96-2373
URL <http://www.kashiwazakiseisousya.net>
E-Mail info@kashiwazakiseisousya.net



OZAWA

有限会社 小沢土木

代表取締役 小沢 セツ

◇土木工事 ◇解体工事 ◇舗装工事 ◇とび・土工工事 ◇石油類販売業
◇一般・産業廃棄物収集運搬 ◇産業廃棄物中間処理業 ◇一般貨物自動車運送業

<u>本 社</u>	八戸市大字鮫町字大草離 1 1 番地 1	TEL 0178-33-3087 FAX 0178-33-3099
<u>中間処理施設</u>	八戸市大字大久保字大山62-2,62-19,62-20	TEL 0178-35-1925
<u>鮫 給 油 所</u>	八戸市大字鮫町字金屎 3 5 - 1 5 8	TEL 0178-32-2767

<https://ozawadoboku.jimdo.com/>



Recycle More,
We Can.
SEINAN

 青南商事はラグビー女子日本代表を応援しています。

株式会社 青南商事 Tel.0172-35-1413 Fax.0172-35-1415 www.seinan-group.co.jp

環境、社会は人と人との支えあい
人と自然の調和する豊かな社会を求めて！



エコマーク認定
建設汚泥のリサイクルで
SDGs 達成に貢献します！



エコアクション21
認証番号 001715
H29.3 認証登録
あおもり
eco21
オフィス



環境技術株式会社

〒039-1168 八戸市八太郎六丁目12番4号

☎0178-20-2666

代表取締役 倉成 諭

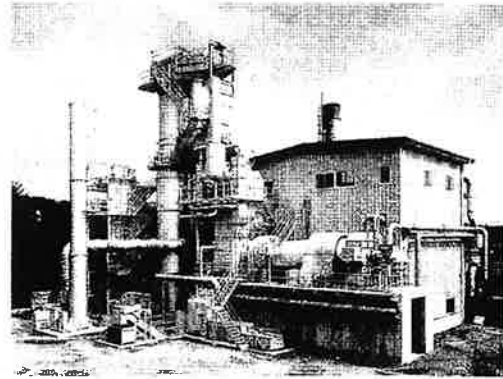
- 営業種目**
- ☆一般貨物運送事業
 - ☆浄化槽清掃管理業
 - ☆貯水槽清掃管理業
 - ☆貯油槽清掃業
 - ☆地下埋設タンク配管の漏洩検査業
 - ☆環境計量証明事業（土壌、水質検査）
 - ☆むつ小川原国家石油備蓄基地メンテナンス業務
 - ☆産業廃棄物収集運搬・中間処理・最終処分業
 - ☆一般廃棄物収集運搬業 ほか

産業廃棄物業務の概要

- 産業廃棄物収集運搬 青森県・岩手県
- 特別管理産業廃棄物収集運搬 青森県・岩手県
- 産業廃棄物中間処理 焼却・再生油製造他
- 特別管理産業物中間処理 廃油・感染性廃棄物（焼却）
- 産業廃棄物最終処分 管理型・安定型処分場

※取扱品目はお問い合わせ下さい！

<http://www.kankyogijutsu.co.jp>



産業廃棄物焼却炉

アクトリームラタ製（KHPLR-IB型）

焼却能力 45.6t/日

安心



活気



やる気



働くみんなに **退職金効果！**

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安心

国の退職金制度

掛金の一部を
国が助成します。

有利

掛金は全額非課税

手数料もかかりません。

簡単

外部積立型だから

管理もラクラク

転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

●パートタイマーさんや家族従業員もご加入いただけます。 ●他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索



独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1

TEL (03)6907-1234 FAX (03)5955-8211

WEDDING PLAZA
ALASKA



HOTEL ABEST
BEST HOTELS A O M O R I

OH 新町焼肉ハウス・オー
SHINMACHI YAKINIKU HOUSE OH

- ウェディングプラザ アラスカ
青森市新町1丁目11-22 TEL 017-723-2233
- ホテルアベスト青森
青森市新町1丁目11-22 TEL 017-723-2001
- 新町焼肉ハウス・オー **2021年3月 OPEN!!**
青森市新町1丁目10-15 TEL 017-723-2298
- 回転船処 あすか 東大野店
青森市東大野 2-7-4 TEL 017-729-4444
- 回転船処 あすか 青森西バイパス店 FC
青森市石江三好 142-1 TEL 017-766-4444
- 船 処 あすか 新町店
青森市新町1丁目11-22 1F TEL 017-723-5000



アラスカグループ
株式会社 アラスカ 代表取締役 吉澤 誠

〒030-0801 青森市新町1-11-22 TEL 017-723-2233 FAX 017-723-2361

<http://www.alaskajapan.com/>

じゅんかんあおもり

第78号

令和6年2月発行

編 集
発 刊

「じゅんかんあおもり」広報啓発委員会
一般社団法人青森県産業資源循環協会

〒030-0802

青森市本町五丁目5-21

青森県農業共済会館2F

電話 017 (721) 3911

FAX 017 (721) 3838

ホームページ <http://www.aosanpaikyou.or.jp>

Eメール info@aosanpaikyou.or.jp

発 行 人
編集協力・製作

庄 司 肇
ワタナベサービス株式会社



一般社団法人 青森県産業資源循環協会
 〒030-0802 青森市本町五丁目5-21 青森県農業共済会館2F
 TEL **017-721-3911** FAX **017-721-3838**
 ホームページ <http://www.aosanpaikyuu.or.jp> E-mail info@aosanpaikyuu.or.jp